

令和8年度 シラバス

教 科	商 業	科 目	課 題 研 究	学 年	第 3 学 年	学 科 類 型	商 業 科 情 報 ビジネス 科
単 位 数	3 単 位	教 科 書	な し				
副 教 材							

学習目標	商業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、ビジネスに通じ、地域産業をはじめ社会経済の健全で持続的な発展を担う職業人として必要な資質・能力を育成します。
------	--

キャリア教育の視点	ビジネスに関する課題を発見し、ビジネスに携わる者として解決策を探索し、科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養います。 課題を解決する力の向上を目指して自ら学び、ビジネスの創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養います。
-----------	--

		学習計画及び内容		考 査
1 学 期	4月	I 研究テーマの決定	商業科で学んできた内容に関連した調査・研究・実験内容を決定させ、それぞれの目標を達成するための計画を立案します。 将来のキャリアに必要な職業資格について理解を深め、職業資格を取得する意義と職業との関係などについて探求します。 講座に分かれ個人が設定した目標を達成するために調査・研究・実験をします。	
	5月	II 研究計画の立案		
	6月	III 研究・調査活動(1)		
	7月			
2 学 期	8月	III 研究・調査活動(2)	調査・研究・実験した内容については中間報告会を開催し、発表します。 職業資格取得に挑戦します。	
	9月			
	10月			
	11月			
	12月			
3 学 期	1月	IV 研究・調査活動における発表	それぞれが設定したテーマにおいて調査・研究・実験内容をまとめ、発表します。	
	2月			
	3月			

学習の方法	商業科で学んできた内容について、自分がより深く研究したい内容について講座に分かれ、調査・研究・実験を通して理解を深めていきます。
-------	--

評価の仕方	知識・技術は、定期考査の成績と平常点で評価します。平常点は、検定の取得状況、小テスト、授業態度、課題や提出物（レポート）などを総合的に評価します。 思考・判断・表現は、習得した知識や技術を既有的知識や技術と関連付けたり、他の学習や生活の場面で活用したりすることができているか評価します。調査・研究・実験した内容について定期的に報告会を実施し、その発表内容や発表方法で評価を行う。 主体的に学習に取り組む態度は、自らの学習状況を把握し、学習の進め方について試行錯誤するなど自らの学習を調整しながらよりよく学ぼうとしているかどうかという意思的な側面を評価します。
-------	---

備考	調査・研究の講座ではインターネットを活用した調べ学習を取り入れています。
----	--------------------------------------